



はなさと

第 108 号 26・1・1
TEL 35-5500

年頭あいさつ

施設長 鴻巣 眞美子

あけましておめでとうございます。

健やかな新年を迎えられましたこととお慶び申し上げます。

はなさとも開設十六年が経ち、施設の老朽化が目立ち、この二・三年は改修、器械の更新等実施してきましたが、何とか大きな改修を行うことができました。

特に念願の特殊浴槽の更新と裏庭のリハビリコースの修繕をできました事は、ご利用者様に安全にリハビリや入浴を提供できる事となり、大変うれしく思っています。また、職員の医療、看護、介護、リハビリに対する熱い思いは大きく、昨年は五つの学会に六題の発表を行うことが出来ました。これもひとえに皆様方のご支援の賜物と深く感謝いたしております。

今年もご利用者様に 安心と安全、穏やかな日常生活を提供できるよう日々精進してまいります。

今後ともよろしくお願い申し上げます。



中山保育園 お茶会

十一月二十七日、中山保育園の年長さん三十四名による「お茶会」が開催されました。

最初に肩たたきをした後、大きな茶わんを持って、利用者さん一人一人にお抹茶を振る舞いました。



利用者さんは、かわいい園児たちが運ぶ美味しいお抹茶とお菓子を舌鼓を打ち、御礼に頭を撫でたり握手をしたり会話を楽しんでみえました。



最後に子供たちの歌のプレゼントがあり、楽しいひとときを過ごすことができました。

クリスマスキャンドルサービス



十二月十八日、JA看護専門学校の学生さんがキャンドルサービスに来て下さいました。フロアの照明を落とし、静かな雰囲気の中、キャンドルを持った学生さんが「きよしこの夜」を歌いながら登場し、「ジングル

ベル」「もろびとこぞりて」を合唱しました。歌の途中で学生さんが利用者さん一人一人に声をかけながら、クリスマスカードを配りました。合唱が終わると大きな拍手をされる利用者さんもみえ、心温まる雰囲気になりました。

はなさとお楽しみ会

今年のお楽しみ会は、オカリナ演奏の「フリルエプロン」、大正琴の「琴生流 大正琴友愛グループ」の皆さんが来所して下さい、童謡歌謡曲、クリスマス



ソングなどを演奏して下さいました。利用者の皆さんは、オカリナの音色に癒され、大正琴の音色を懐かしむなど、和やかな時間を過ごされました。ボランティアの皆様ありがとうございました。

一月の行事予定

- ◎ 通所サービス担当者会議
- ◎ 八日・十五日・二十二日・二十九日 (水)
- ◎ 傾聴ボランティア
- ◎ 十五日 (水)
- ◎ ボランティア (布切り作業)
- ◎ 十七日 (金)

初春や午年明けて絵馬求め

江ノ島

発行担当 事務室